

株式会社マルサンアイ 福井県鯖江市(株)マルサンアイおよびウラセ(株)における RPFの利用による化石燃料由来CO2排出削減プロジェクト

(株)マルサンアイとウラセ(株)は、日本有数の品質とシェアを誇る婦人礼服・スポーツ衣料やインテリアカーテンを染色するグループ企業です。

本プロジェクトは、工場で使用する蒸気ボイラーをA・C重油、LPGの化石由来燃料から、RPFを燃料とするRPF専焼ボイラーに切替えることにより、温室効果ガスの削減を図る取組みです。

プロジェクトの実施場所	福井県鯖江市
削減量(予測)	9,707t-CO2/年
在庫量	0t-CO2(2012年8月)
クレジットの次回発行予定	2013年3月
1t-CO2あたりの希望単価	¥5,000

(株)マルサンアイとウラセ(株)から排出され燃焼されていた産業廃棄物(繊維くず・紙くず)をRPF燃料の一部として、完全サーマルリサイクルできる画期的プロジェクトです。

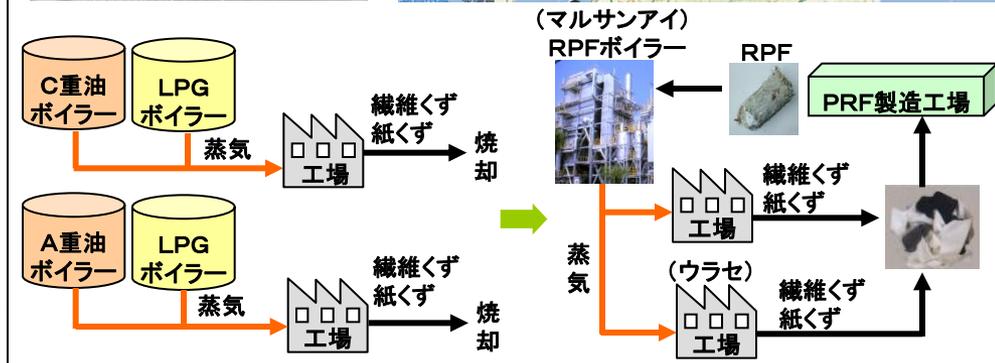
(株)マルサンアイとウラセ(株)は、日本を代表する染色工場として、「最高品質で地球環境にやさしい工場」を目指して、さまざまな取組みを進める一環として、本プロジェクトを推進しています。

プロジェクト共同企業 : 株式会社カンポ

[マルサンアイ]



[ウラセ]



担当者連絡先 : 株式会社マルサンアイ(ウラセ株式会社)
 担当 : 佐山 TEL:0778-54-8000
 HP : <http://www.urase.co.jp/>